

## 賛助会費振込方法の変更について「お願い」

これまで賛助会費の振込にはエコけんが手数料を負担する振込用紙を利用してきました。しかし、手数料の値上げにより、以前にも増して手元に残る額が少なくなっております。よって、今後は直接銀行で、またはネットバンキング（手数料無料）のどちらかの方法で振込をお願いしたく存じます。納入先口座は下記のとおりです。

皆様にはご負担をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。

※賛助会費は一口1,000円です。手渡しでも承っています。

振込方法： ①直接銀行振込 ②ネットバンキングで振込

振込先： 西日本シティ銀行 古賀支店 018 普通預金 1466748



赤い振込用紙は廃止



銀行振込



ネットバンキング

## 「エコけんLINE公式アカウント」に登録してみませんか

「エコとも（メールでのエコけんイベント情報等のお知らせ）」をLINEでも受け取れるようになりました。QRコードを読み取り後、「お名前とふりがな」を送ってください。どうぞよろしくお願い致します。

現在メールで受け取られている方でメールからLINEへ移行される場合、その旨LINEに連絡ください。連絡がない場合は、引き続きメールを送ります。



QRコード

あなたのお名前とふりがなをトークにお送りください♪

1対1でトークができます。返信くださると励みになります！お気軽ご連絡ください。

ホームページやSNS等の活動情報をメニューから確認できます。



# エコけんニュース

No. 200  
2022.7

古賀市筵内564-1  
古賀市立古賀東中学校内  
TEL/FAX 092-944-6450  
ecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp  
http://www.npo-ecoken.sakura.ne.jp/

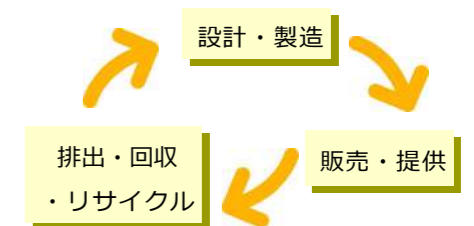
リレー記事 No.118

えらんで、減らして、リサイクル

皆さんは、今年4月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が試行されたことはご存知でしょうか。海洋プラスチックごみ問題をはじめ、気候変動問題、諸外国の廃棄物輸入規制強化等により、国内におけるプラスチックの資源循環にさらなる促進が必要となりました。

この法律のポイントは3つあります。

- ◆プラ製品の設計について「環境配慮設計指針」を明示
- ◆プラ製品のライフサイクル全般で資源循環等を促進する
- ◆キャッチフレーズは「えらんで、減らして、リサイクル」



つまり、図のようなライフサイクルにおいて、それぞれの立場で行う措置が明文化されたということです。その一つに特定プラスチック使用製品として定めた12品目（容器包装以外の無償配布しているもの）を提供する対象事業者は「使用の合理化」＝環境負荷にならないよう、提供方法を工夫することを求められました。

例えば、次のようなものがあげられます。

	スプーンやフォークを有償で提供する		宿泊施設でアメニティを部屋に置かずフロントに声をかける、アメニティコーナーで受け取る
	プラスチックの代わりに木製スプーンや紙ストローに変更する		ハンガーを店頭回収しリユース・リサイクルする

私たちの身近な生活に関わることであり、既に上記の例を実感した方もいるかもしれません。12品目はプラスチックの代替製品があることで取り組みやすいですし、この法律にはプラスチック削減について社会全体で考えていく契機となることが期待されます。

私たちがすぐにできることは、プラスチック製品の使用を控えること、そして分別をすることです。一人ひとりがこのライフサイクルの一員になっていくことが大切だと思いました。

《伊藤》

参考：公益財団法人日本容器包装リサイクル協会HP

## 未来を創ろうインタビュー

No.78 古賀海岸防風林を守る会 仲道 誠明 氏

長年エコけんを支援してくださっている仲道誠明さんにお話を伺いました。仲道さんは、これまで「中川区防風林を守る会」会長を務めてこられ、来年度、次の方にバトンタッチされる予定です。また、今年の総会で「古賀海岸防風林を守る会」に名称変更されたばかりです。2005年、ご近所の方々の松林近くのごみ清掃から始まり、ジャングルのように雑草が生い茂った松林の清掃をするようになり、会としての活動につながったそうです。活動には、小学校の体験学習や中学校のボランティアなど様々な団体が参加しています。

Q. ご自身が暮らしの中で心がけていることがあれば聞かせてください。

- A. ①政治や社会の動きに関心をもつこと。  
②子どもに自主自立の気概をもつことの大切さを伝える教育。



Q. そのためにご自身が暮らしの中で心がけておられることがあれば聞かせてください。

- A. ①国会や市議会のニュースなどについて家族で話す。  
②「あさの挨拶」が気軽にできるよう習慣づけることから始めるために、毎朝の学童見守り活動に親子で参加している。

《未来を創る私の思い》

つらいことも  
やりつづければ、  
おもしろくなる

コロナ禍の感染予防対応により、月1回の清掃活動を中止したり、有志数人での活動となったこともあるそうです。一方で、昨年度からは、中川区自治会と合同で年2回の美化活動として実施されるようになったとのこと。みなさんの継続的な活動のおかげで白砂青松が保たれていることに感謝です。「いい仲間恵まれた」とおっしゃる仲道さんの言葉に深く共感しました。一人ではできないことも、仲間がいれば続けられますね。

《Ms. W》

## 新人スタッフ紹介

エコけんでは、今年度から新しく3名のスタッフを迎えました。それぞれのスタッフから数か月経過してみた印象と、今後の意気込みを聞いてみました。



高見 桐子

初めに感じたことは、スタッフ（私も含め）をエコけん構成員として一人一人大切にされているということでした。広報を担当させていただいておりますが、早く団体さんから名前や顔を覚えていただき、市民活動のお役に立てるようになりたいと思います。



井手 かず枝

勤務して約3か月になります。つながりひろばを利用される、市民活動団体の方々のパワーと明るさに、仕事をしながらいつも感動しています。皆さんが団体の活動を、楽しく、スムーズに行うことができるためのお手伝いができるよう、微力ながら頑張りたいと思います。



堤 麻衣子

皆さんが明るく個性豊かで生き生き仕事をされている印象です。お互いの意見を素直に言い合える関係性や皆さんの仕事に向き合う姿勢が素敵だなあといつも刺激を受けています。私も職場での得意分野を見つけ、自分らしく楽しみながら仕事をしていきたいです。

## 古賀東中学校での活動を開始！

古賀東中学校へ事務所を移転して1年がたちました。そろそろ中学生も一緒に活動できる場が作れないかとゴソゴソ動き出しています。まずは、いろいろなエコけん自作の教具・教材を体験したり、学校の周りをごみ拾いするなど、1年かけていっしょにやってみようと思います。今後の予定はあくまでも予定です。今はまだエコけんメンバーですが、いずれ中学生のメンバーを迎えて、みんなの意見や興味でよりよいスタイルに変えていきたいと思っています。さて、どんな展開になるのか?! わくわくしています。

○ 今後の予定

- 9月 ごみ拾い 古布ティッシュづくり
- 10月 白くまくんをすくえ! すごろく
- 11月 ごみ拾い 節水コイルづくり
- 12月 火力発電所モデル発電実験 消費電力調査



6月 ハッピーすごろく